

ARTS for HOPE 現地視察報告書

2017年7月13日 福島県常磐自動車道(南相馬～いわき間)



原発事故から7年目となった現在も、除染作業が続いている。緑のシートで覆われている箇所もあるが、除染土の山が続く。



避難区域となっている地域では、緑が生い茂り、街が緑で覆われていた。道路のすぐ側で野生の猿や猪の姿が見られた。

2017年7月15日 福島県南相馬市



海を囲むように、防潮堤の建設が進められている。
かつて海が見えた場所も、見えなくなっていた。



無数の太陽光発電機の設置作業が進められていた。見渡す限り一面パネルの土台が設置されている。